

ポリテクセンターの施設設備を利用して

佐賀県鷹土工事業連合会（小城市）

1) 利用したきっかけ

当連合会は、日本鷹工業連合会の都道府県連合会として、鷹・土工事業の技術と経営の向上を目指し活動しております。

鷹・土工事業とは、足場の組立て、重量物の運搬配置、杭打ち、コンクリート工、基礎的なし準備的な工事を行う建設業の一つです。

現場で幅広く活躍し、真っ先に現場に入り、他業者の為に足場を組むなど建築工事の先端で仕事をする建築現場の要となる業務です。

当連合会では、技能継承にも力を入れており、国家資格であり高い技能を持つ証明となる「とび技能検定」の取得に向けた講習会を開催する為、今回ポリテクセンター佐賀の施設設備を利用させていただくこととなりました。

2) ポリテクセンターを利用して

大人数にも対応できる教室と駐車場が用意されている点で、ポリテクセンター佐賀を選ばせてもらいました。駅から近いという利便性の高さも利点を感じています。またプロジェクターやワイヤレスのアンプセット等の使用も希望すれば利用可能であるということで、今後も色々な形での講習会が開催可能だと感じています。

3) 今後の事業展開について

若年就労者の減少が課題となっている中、熟練技能者の高齢化も進んでおり、若年就労者や外国人労働者の入職促進・育成が急務となっています。そうした課題に対処していくためにも、資格取得に向けた取り組みを当連合会としても積極的に行っていきたいと思います。

